

放射能の無い安心して暮らせる社会のために

ホテル網走湖荘

今回の「東日本大震災」の発生に際し、被災者の皆様および関係者の皆様には、心からお見舞いを申し上げます。

3月11日の大地震並びに津波により福島第一原子力発電所は大きな被害を受け、その事故は我が国の未来に深刻な影響を与えています。今回の事故を通じて、原子力エネルギーは、私達に明るい未来を与えてくれるものではなく、一歩間違えば取り返しのつかない危険性を持っていること、さらに、それを管理する政府機関も企業体も、万全の体制をとっていなかったことが明確になりました。

こうした中で、私達は、原子力エネルギーに依存することはあまりにも危険であり、その事故は日本中を汚染し、国家の存在さえも危うくすることを学びました。

地方の一ホテルとして今できることはささやかではありますが、一日も早く原発という危険なものをこの国から無くするために省電力、省エネルギー、そして代替エネルギーの利用に少しでも貢献したいと考えています。

このような考えから当ホテルは昨年からの省エネにより、2011年9月現在のところ前年対比で約16.65%の節電を達成しております。

地道な積み重ねではありますが、原発のいらぬ社会の実現のために今後とも努力していく所存であります。